



# 4年間のカリキュラム

(2025年4月1日現在)

**1** 学年  
総合教育科目、外国語科目とともに商学の基礎となる科目、数学などを学ぶ。

**2** 学年  
1年次の対象領域に加え、商学の専門知識を広げていく。

**3** 学年  
大半の学生が研究会(ゼミナール)に所属し、大学での活動が研究会を中心に進む。

**4** 学年  
専門性を追求し、研究会の集大成として、卒業論文を作成。

取得できる学位  
学士(商学)

日吉キャンパス

三田キャンパス

## さまざまな教養を高め 判断力を養成する 総合教育科目

- I類 自然科学系科目
- II類 人文・社会科学系科目
- III類 学際的・総合的科目
- IV類 自主強化科目
- V類 体育系科目

4年間を通して学べる

## 世界に向けたコミュニケーション力を養う 外国語科目

- 英語
- ドイツ語
- フランス語
- 中国語
- スペイン語

※2カ国語履修 ※自主強化科目および専攻・関連演習科目として外国語中・上級のフランスがある

## 商学の基礎を固める 基礎科目

- I類(基礎必修科目) 経営学基礎、商業学基礎、経済学基礎Ⅰ・Ⅱ、会計学基礎、簿記分基礎、統計学基礎
- II類(基礎選択科目) 微積分、線形代数、確率論、ゲーム理論基礎、統計学、経済史Ⅰ・Ⅱ、私法

## 専門の基礎をつかむ 専攻科目

- I類(専攻選択必修科目) 経営学(組織と戦略)、経営学(企業をめぐる経営問題)、全会计学(財務会計論Ⅰ)、会计学(財務会計論Ⅱ)、会计学(管理会計基礎)、商業学(マクロ・ミクロ・マーケティング)、商業学(ミクロ・マーケティング)、経済学(マクロ経済学)、経済学(ミクロ経済学)
- II類(専攻選択科目) 監査論、原価計算基礎、応用簿記Ⅰ・Ⅱ、企業法Ⅰ・Ⅱ、産業経済論a・b

## 学部・修士課程を 5年間で修了する道

3・4学年での修士課程設置科目の先取り履修と、修士課程の早期修了制度を組み合わせて、修士号・修士号の両方を5年間で取得することができます。

## 基礎力を身につける

経済学・統計学・数学といった基本的な理念および分析ツールの学びや、経済社会の時間的・空間的な視点、経済社会を規定する法体系的学習など4ツアールを学ぶうえでの土台となる科目です。

## 4ツアール9分野

1・2学年で培った幅広い教養や総合的な判断力を活かし、各専門分野の多くの科目を組み合わせて学びます。

詳細は  
p.33, p.36

## 商学関連科目

- 幅広い教養を演習形式を中心に学ぶ  
商学関連科目
- 国際教養演習
- 外国語演習
- 社会数理各論
- 法学各論
- 経済学史Ⅰ・Ⅱ
- 教授会が適宜と認める授業科目(他学部設置科目も含む)
- または商学部設置科目のうち  
商学関連科目として履修申請したもの

- 半学半教の伝統でユークリダス  
IV類(専攻ツアール演習科目)
- 研究会(ゼミナール)
- 研究演習
- 専門外国語研究
- GPP Passport Members' Workshop



## 2年間のゼミナールで 研究に集中

「半学半教」の伝統を色濃く受け継ぎ、少人数制で専門的な知識を学びながら自らの考えを形成し、議論する訓練をします。